

しんおんせん 議会だより

Shinonsen Town Council News Letter

No. 47

平成29年(2017)
7月27日

おもな内容

条例改正・補正予算 ほか	2~5
一般質問	6~12
委員会報告	13~14
採決一覧・議会日誌	15
みんなの広場	16



トピックス 3億5800万円で旧クリーンセンターを解体し公園化
 国保基金6千万円で国保税軽減
 議員発議で「町ふるさと産品地産地消推進条例」制定！
 賛成多数で可決

第30回麒麟獅子マラソン大会記念大会 (5月28日)

過去最多3,306名の参加で開催された第30回麒麟獅子マラソン大会記念大会。
 30回連続出場者は4名、50回を目指し号砲一発スタート。

クリーンセンターを解体し公園化・国保税軽減・議員発議で「町ふるさと例」制定！

賛成多数で可決

平成29年6月第83回定例会は、平成29年6月7日から6月20日を会期として開催された。今定例会には、報告案9件、条例案9件、事件案5件、平成29年度各会計補正予算9件、請願1件が提案され、4年ぶりに議員発議による条例案1件を含め、いずれも賛成多数で可決、承認された。その内容の重点をお知らせします。

事件案（契約）

田井公園整備工事請負契約の締結

●契約の内容

- ①目的 田井公園整備工事
- ②方法 指名競争入札
- ③金額 3億5,748万円
- ④相手方 株本建設工業株式会社

平成4年4月に開設し平成28年3月末で役目を終えた田井の町クリーンセンターを解体

撤去し、公園整備を行う工事の契約に、多くの議論があったため一部を紹介する。

主な質疑

- Q** この度、浜坂認定こども園をすこやか広場に移転する計画があるが、田井公園にすこやか広場を移転することを提案する。
- A** 調整池があり不可能。面積的に無理があると思える。
- Q** 工事の積算にコンサルをいれたのか。
- A** 廃棄物施設解体の専門業者で設計した。設計管理も委託している。

Q ダイオキシンの対策のマニュアルは作っているのか、落札業者はダイオキシン処理ができるのか。

A 環境基準において処理が明確になっており、仕様書を作成している。専門の処理業者を入れることを含めて業者選定を行っている。

Q 完成後の公園管理はどうするのか。

A 町有施設であり町で管理する。担当は町民課の予定。

Q 最低価格を設定した理由は。

A 建設業法により最低価格を設定している。工事の品質確保から設定している。

Q 地元の要望と合致しているのか。

A 地元集落の役員会に数回出向き解体や跡地活用について協議を行い理解のもとで決定した。



平成4年度から24年間にわたって浜坂、温泉両地域のごみ処理の中心であったクリーンセンター。2年後にはグラウンド・公園で利用される。

- Q** 債務負担の内容・経過はどのようなになっているのか。
- A** 28年度に29～30年度の工事と設計管理の債務負担を行った。本年度の予算は当初に組んでいる。
- Q** この事業の財源は何か。跡地利用で地元要望はなかったのか。
- A** 合併特例債を財源としている。人が集まるような施設を要望された結果、グラウンド・公園となった。
- Q** 糸城最終処分場の後始末も行ってはどうか。
- A** 水質調査も良好であり、地元と協議してみたい。

3億5,800万円で旧国保基金6千万円で産品地産地消推進条



町の地産地消の日は毎月第3土日となった。住民の皆さんには積極的に“地消”で応援してほしい。

千円アップ！ 条例改正

基金を6千万円繰入し
1世帯平均5・34%の
減額

新温泉町国民健康保険
税条例の一部改正
(可決)

説明
平成29年度国民健康
保険税率を改正する。

①軽減基準額の見直し
を行い軽減世帯の拡大
を図った。

②税率は来年度の県下
国保一本化を想定し所
得割を3%上げ資産割
を3%下げた。基金を
6千万円繰入した。

③結果、1世帯平均
154,547円とな
り8,719円5・34%
の減額となった。

主な質疑

Q なぜ県下国保一本
化で資産割を廃止する
のか。

A 県下では年金受給
者が多くあり資産割の
負担を求めにくい現状
がある。

Q 去年は基金の取り
崩しを予定していたが
結果は崩さなかった。
もっと税額を下げるべ
き。

A 医療費の増減で基
金繰入が左右されるが、
制度の安定のため理解
いただきたい。

浜坂病院に泌尿器科 を設置

町病院事業の設置等に
関する条例の一部改正
(可決)

説明

浜坂病院に新たな診
療科目を設置するもの
で、7月1日から泌尿
器科を設置する。

主な質疑

Q なぜ泌尿器科が必
要か。

A 町の健診結果でも
前立腺がんの自覚症状
が293名以上ある。
本町の豊岡病院泌尿器
科への入院は32名、香
住病院への通院は延べ
475名で高齢化に伴
い需要が増している。

Q 収益のシミュレー
ションはしたか、経営
の効果をどうとらえて
いるのか。

A 担当ドクターは総
合診療科にも関わる予

定、地域包括ケアの立
ち上げ経験もあり内科
も含め期待している。

その他の条例ほか

その他の条例改正で
は、町税条例の一部改
正、町過疎地域におけ
る固定資産税の課税免
除に関する条例の一部
改正、町消防団員等公
務災害補償条例の一部
改正、町福祉医療費助
成条例の一部改正、町
地域包括支援センター
の職員等に係る基準を
定める条例の一部改正
などが提案され可決承
認された。

また報告案件では、
平成28年度町一般会計
ほか5会計の繰越明許
費繰越計算書と兵庫県
町土地開発公社及び株
式会社温泉町夢公社の
事業報告及び財務諸表
の報告があり、賛成多
数で承認された。

反対討論

谷口 功議員

新温泉町福祉医療費
助成条例一部改正に
ついて

県福祉医療費実施
要綱が改正され老人
医療制度の一部改正
と説明された。

井戸知事が就任さ
れた2000年には
対象年齢の約70%
21万8千人が助成対
象であったものを、
新たな制度では約
3%1万2千人しか
対象者になりません。
わが町の経済は未だ
に改善されず、社会
保障制度の後退でな
く充実が望まれてい
る。今回、区分2の
対象者を要介護2以
上の人限定、高齢
者の負担増となり、
また、町一般会計の
持ち出しが拡大され
ることになり、県福
祉行政の後退を見過
ごすことはできない。

千代田！ 補正予算

**道の駅追加工事等
3,600万円
充実整備！**

この度の一般会計補正予算は、4月に行われた人事異動に伴う人件費の補正が各費目全体にわたって調整された。

新規で主な事業は、老人福祉費で福祉医療システム改修259万円、清掃総務費でごみ収集見直しに伴う印刷149万円、農業振興費で雪害生産施設の復旧支援600万円、商工振興費で道の駅関係の委託料1,041万円、工事1,670万円、備品921万円、土木費で河川改良3ヶ所594万円、住宅管理費で大規模建物耐震化補助102万

円、保健体育施設費で照来ナイター照明修繕121万円、災害復旧費で高山土砂崩れ590万円となっている。各会計の補正額は下表のとおり。議論の一部を紹介する。

主な質疑

Q ごみ分別区分の変更はどのようになるのか。

A 見直し案は、大きな部分は2点にある。

アルミ缶・スチール缶の区分が難しいこともあり飲料缶1本にし、その他缶と2区分にしたい。家庭用プラスチック包装は広域施設で処理する。大別で缶の日、ビンの日に変更したい。

Q 高齢化した町であること、分別する側に

立つて分別の見直しをすべき。場合によっては機械導入もすべき。

A 様々な条件で判断するが、出す側を最大



大雪による法面崩壊で大量の土砂が水路に流入。被害は隣接の農機具小屋にも及んでいる。(高山地区)

限に考慮して対応したい。

Q 道の駅で大きな補正がある。屋根付き通路の工事と設計管理があるが、何か。(当初から必要では。)

A 農政局の補助を受けて行なうもので、ハード、ソフト両面がある。ハードの主は情報提供棟とトイレ棟を

結ぶ屋根付き通路で、来場者の導線をスムーズにするもの及び施設の大看板を予定している。追加工事で行う。

Q 屋根つき通路は建物裏側もするのか。今年のような大雪に対応できるのか。看板の位置と大きさが適正か。飲食棟はソバだけか。駐車場のせせ方、消雪装置の設置は。鮮魚の販売はしないのか。

A 建物裏側にはしない。大型看板は岩美と同程度で限度一杯である。進入は現在の交差点部分である。湯村への誘導はインター降り口に設置される。町内生産のこだわりソバを考えている。物販棟で別メニューも提供したい。除雪は県土木の責任分野だが消雪装置は設置しない。鮮魚はイベントで考えたい。

Q 農業施設災害復旧費(高山)の対象は何件か。建物・農機具の

平成29年6月補正予算(一般会計・特別会計・企業会計)

(単位:千円)

会計名		補正額	補正後予算
一般会計		83,557	9,960,557
特別会計	国民健康保険 八田診療所	413	17,798
	国民健康保険 歯科診療所	1,620	59,754
	介護保険事業	△3,002	1,742,007
	浜坂地区残土処分場事業	17	202,724
	温泉地区残土処分場事業	△666	98,589
公営企業会計(支出)	浜坂温泉配湯事業	13	62,333
	水道事業	1,016	1,082,021
	下水道事業	53	1,534,109
	公立浜坂病院事業	△4,765	1,681,808

A 被害はどうなるのか。

A 水路の復旧で、対象者は2件。建物は対象にはならない。農機具は県の雪害対策に申請している。

Q 用土のラジオ局開設工事の完成見込みはいつか。

A NHKに問い合わせたところ、今年12月頃の見込み。開設イベントも要望している。



条例制定

(議員発議)

地産地消で町を元氣 アップしよう

地方自治法第112条及び町議会会議規則第14条の規定により、下記の条例の議案が提

出され、賛成多数で可決成立した。

提案者 町議会議員

中村 茂

賛成者 町議会議員

池田宜広 岩本修作

提案理由

本町では、「地産地消」の取組が活発化しようとしている。本町の豊かな自然で育まれた農林畜水産物や優れ

た技術により生み出された製品の素晴らしさを町民一人ひとりが再認識し、積極的に消費することで農林水産業等の振興につながり、地域経済を活性化させる。これら、「地産地消」を町づくりの視点からとらえ、新温泉町の更なる発展と活性化をめざし条例を制定したい。

新温泉町ふるさと産品地産地消推進条例

(前文)

私たちの住む新温泉町は、豊かな海や緑の山河に恵まれたまちである。私たちには、この豊かな自然環境のもとで生産される農林畜水産物とその加工品を、ふるさととの財産として、誇りと愛着をもって次世代に継承していく大切な使命がある。そして、地域の食文化の結晶であるふるさと産品を、新温泉町を訪れる多くの方へ提供することは、新温泉町の魅力の発信、交流人口の増加、地域産業の発展と振興につながる。

よって、ここにふるさと産品に愛着と関心を寄せ、「地元の産品を地元で消費」という地産地消を推進するため、この条例を制定する。

(目的)

第1条 この条例は、ふるさと産品の素晴らしさが町民一人ひとりに再認識されること、ふるさと産品の消費拡大が促進され、もって農林畜水産業の振興及び地域経済の活性化に寄与することを目的とする。

(定義)

第2条 この条例において「ふるさと産品」とは、町内で生産された農林畜水産物及びその加工品をいう。

(町の役割)

第3条 町は、ふるさと産品の振興及び普及の促進に努めるものとする。

2 町は、学校給食等にふるさと産品を用いるように努めるものとする。

(事業者の役割)

第4条 ふるさと産品の生産及び製造に携わる者(以下「事業者」という。)は、確かな安全性及び品質を確保

するため、生産技術等の向上に努めるものとする。

2 事業者は、ふるさと産品の振興及び普及の促進に主体的に取り組みとともに、町及び他の事業者の取組に協力するよう努めるものとする。

(町民の協力)

第5条 町民は、ふるさと産品の普及の促進に関する取組に積極的に協力するよう努めるものとする。

(新温泉町地産地消の日)

第6条 町は、ふるさと産品の普及の促進への関心及び理解を深めるため、新温泉町地産地消の日を定める。

2 前項の新温泉町地産地消の日は、毎月第3土曜日及びその翌日の日曜日とする。

附 則

この条例は、平成29年7月1日から施行する。

毎日を地産地消の日!!



特産しんおんせん(株)
代表取締役社長 中村 壽弘

道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」を運営させていただくこととなり、町内の特産にこだわった店舗作りとなるよう準備を進めています。

このたび、「ふるさと産品地産地消推進条例」が制定され、私どもの経営方針を応援していただける内容であると強く感じています。

「道の駅は、毎日が地産地消の日だね!」と言われるよう、町内の生産者の皆様と協力しながら努めてまいります。宜しくお願ひいたします。



町には様々な産品がある。その時々で活用ください。

ずばり！ 町政を問う。



一般質問とは、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長に求め、町民のための適切な行政運営を進めているかを点検することと、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

本町議会では、議員は年4回の定例会で一般質問することができます。質問方法は、効率的な議会運営を目的に、質問する議員があらかじめ議長に質問の趣旨などを知らせる「通告制」を採用し、議員はその内容に沿って質問します。一般質問の質問時間は、答弁時間を除き40分以内で、時間内であれば何回でも質問することができます。

議会広報では、質問議員が自分の質問結果の原稿（1人1ページ）を起こし掲載しています。今定例会の質問議員は6人でした。次のとおり紹介します。

頁	質問者	質問事項
7	中村 茂	①国勢調査結果と過疎対策事業の在り方 ②浜坂認定こども園改築の現状と考え方
8	池田 宜広	①各種イベントの今後 ②「山の日」の活用 ③松林「松の庭」 ④「いなか暮らし」体験
9	中井 次郎	①ゆめぐりエクスプレスの改善を ②薬師湯管理体制の改善を ③ゆめっこ認定こども園は床暖房を使うべき ④部落差別解消推進法の必要性
10	高橋 邦夫	①職員の労働安全衛生体制を問う ②UDタクシーの活用 ③道の駅の進捗
11	西村 銀三	①わが町の特徴は
12	谷口 功	①安倍暴走政治から町民の暮らしを守ろう

※質問は通告受け付け順に掲載しています。



中村 茂 議員



国調データから地域格差の恐ろしい現実がみえる

町長 地域コミュニティのあり方を検討する

問 27国調結果と前回前々回を比較し、人口減少や人口構成の状況から地域別、校区別の特徴をどのように捉えているのか。

町長 27年国調で我が町の人口は、1万4,819人で、前回から1,185人が減少。前々回からでは2,648人が減少した。人口構成比は年少人口11.5%、1.1%減少。生産年齢人口15.6%、2.7%減少。一方で、高齢人口65歳以上が

36.9%、3.7%上昇し、少子高齢化が顕著。限界集落は17国調は3集落、22国調は9集落、27国調は14集落に増加。中でも八田地区が14集落中8集落、浜坂地域は2集落（高末、境）となった。

温泉地域の人口は2割の減、限界集落が浜坂地域にも発生

問 浜坂地域と温泉地域の減少率の差がどんどん拡大している。浜坂地域はこの10年間で12.4%減。温泉地域は19.3%、約2割の減。校区の減少率は、浜坂北11.1%、浜坂東14.8%、浜坂南6.2%、浜坂西19.4%、春來24.2%、温泉14.9%、

熊谷30.2%、照来17.7%、八田26%、奥八田28.3%。温泉地域の減少スピードが速く、非常に恐ろしい現実がみえてくる。この対策は。

町長 地域創生総合戦略や総合計画もそれと連動させながら立案をしてきた。人口減少対策を重点施策として継続してきた。

問 地域コミュニティの政策推進をしないと、集落や地域が元気を失っていく。区長会で厳しい実態を説明したのか。

町長 国調結果を区長会で説明したことはない。27年のデータは報告をしたい。支援員も視野に、地域コミュニティのあり方に取り組

みたい。

人口減少の著しい地域の要望を優先実施すべき

問 町は毎年地区要望を取りまとめている。人口減少の著しい地域の要望を優先実施すべきでは。学校再編による奥八田地域の要望や、生活に密接した仁連寺（熊谷）町道改良、町道此の下の向線（内山）

の改良等の状況は。

副町長 地区要望の実施は、人口減少の視点はない。

建設課長 仁連寺は、道路新設よりも、通路をつくるというような形で地元と検討している。内山については、道路の窪みや傷みは随時修繕している。
企画課長 奥八田地区の要望は、国県の事業を含め、検討中。



少子化進行中。津波対策で移転改築が具体化した浜坂認定こども園。町の将来を見据え、浜坂地域全体の視点で議論した後に改築すべき。

「麒麟獅子マラソン」定員増に期待

町長 交流人の増加に努力したい



池田 宜広 議員



「各種イベント」規模拡大をすべき

問 町民の約1/4程度の(交流人)ランナーが参加する麒麟獅子マラソン大会、今年は第30回の記念大会で、参加ランナーも増員し前夜祭も含め盛大に開催され幕を閉じた。町長の各所での挨拶に「交流人」を増やしたいとの言葉がよく聞かれる。ならば色々なハードルはあるだろうかさらに増員すべきだ。

町長 特にハーフは178号の横断部が最大のネック。しかし次年度からは高規格道路も開通し最大の難所が

支障なく通過できるようになるであろうと思っている。トイレの増設・駐車場の確保等が関連してくる。

問 トイレは増設すべき。遠路にはなるが駐車場の確保はできる、シャトルバスの運行で対応すべき。よって民間の業者に依頼すれば活性化に繋がるのではないか。

町長 各種のハードルも低くなるであろう。他のイベント時も勘案しながら検討したい。

問 全国的に山ブームが到来している。しか

「山の日」の活用は

し事故も起きているのも事実。加藤文太郎さんの生誕の地として、「山の日」を活用すべきではないか。

町長 図書館まつりであったり、文太郎さんゆかりの三山縦走であったりと開催はしている。何か提案があればいただきたい。

問 AR(拡張現実)の活用をしようか。スマホをかざして文太郎さんと山歩きができるなど。このARは各自治体でも有効に活用されている。

町長 文太郎さんの足跡を、外に向かって発信できる有力な手段であれば前向きに考える必要がある。

問 県は昨年度末、県民浜坂サンビーチに広がる「松の庭」を景観形成重要樹木に指定した。これからの美観保

「松の庭」について

全は当町としてどのように進めるのか。

町長 予算措置は厳しいがボランティア活動へは、必要に応じ対応したいと思う。

「田舎暮らし体験」について

問 大阪のフェアに参加するようだが、効果が期待できるのか。今後の企画はまだあるのか。

町長 数件の問い合わせはあった。

町長 企業の研修施設等、団体が活用できるような考えはしている。

問 「良い仲暮し」など、ネーミングを再考してはどうか。

町長 色々な視点での提言として、活用できればいいと思う。



山の日で注目される町南部の扇ノ山登山道、上山高原エコミュージアムの活動に期待したい。



中井 次郎 議員



ゆめぐりエクスプレスバスの改善を求める

町長 「人手不足で対応できない」とのバス会社の返答があった

問 ゆめぐりエクスプレスバスの運行について、提案する。

年度末に、町から運行ダイヤを「湯村発の便が4便から2便に減便、中央病院経由も鳥取駅13時10分発となり、それから、湯村発7時50分の便がなくなるため、町民バス・海上線のダイヤ改正を行い、鳥取無島発鳥取行きに接続させることで、鳥取方面への通院、通勤時間帯の移動手段を確

保したい。このような内容のお知らせピラが全戸に入った。

実際にこのバスを利用した多くの方から「ダイヤを改正してほしい」「湯村発7時50分の便を復活してほしい」との声が聞こえる。

51の停留所で1時間34分経過

私も試しに乗ってみると、朝8時に湯村を出発し、鳥取県岩美町塩谷で13分間の待ち合わせ、日交バスに乗り換え鳥取駅に向かう。鳥取県立中央病院着9時34分、日赤9時45分、終着鳥取駅には9時51分に着いた。塩谷から鳥取県立中央病院までには51の停留所があ

る。かかった時間は湯村から1時間34分だった。

塩谷バス停での待ち合わせ、冬は厳しい

実際に乗車して問題だと思ったのは、病院に着く時間が遅くなり、受付も遅くなる。それにより、診療が終わり、バスに乗って帰ろうとしても、13時10分のバスに乗れなくなる可能性があるのではと思う。そして、塩谷のバス停、囲いはあるが、足元はすいており、冬の时分、雪が降るようなときに13分待つのは厳しいのではないか。付近の方もこのバス停をあまり利用しないのか、クモの巣が

はったり、ホコリだらけとなっており、すわれるような状態ではない。

以前よりも乗客減少

鐘尾から乗られたご婦人。この方や、運転手さんにも聞くとダイヤが変わってからは、乗客数も少なくなった。ぜひ、湯村発7時50

分のバスの復活を求めたいと思う。

町長 全国で人手不足が深刻である。今回のダイヤ改正も運転手不足を理由に行ったものであり、ご理解をいただきたい。バス会社からも「人手不足で対応できない」との返答があった。



ゆめぐりエクスプレスバスのダイヤ改正で朝の1便が岩美町塩谷で乗り継ぎとなった。利用者の視点で再点検すべき。

安全衛生委員会は機能を発揮せよ

町長 今後は定期的に開催していきたい



高橋 邦夫 議員



問 今定例会に報告される車両事故2件を含め、事故が多い。リサイクルセンターでの事故は労働基準監督署に報告はしたのか。労災の適用となるのか。

町長 事故事案など課長会などで日々の指導をしている。公務災害の認定請求を行い、死傷病報告書を労働基準監督署に提出している。

副町長 健康や安全作業などについては殆ど協議されていないのが実態だ。通常作業で事故が発生したら速やかに安全衛生委員会を開催し再発防止策の協議が必要だ。事故は町にとっても個人にとっても大きな損失だ。

副町長 健康・衛生といった面に重きを置いていたのは事実。労働安全衛生法等に規定されている労働災害が発生した場合、原因調査・再発防止策などが義務付けられている。今後は速やかに開催していく。

問 療養後の職場復帰するとき産業医の指導

体制は。

副町長 産業医・主治医の2名の見解を得ている。

問 全管理者はすべての現場において安全労働・安全作業に目が届いているか。

副町長 目が届いているか再確認を喚起したい。

UDタクシーを導入してはどうか

問 UD（人に優しいユニバーサルデザインタクシー）といえども料金は普通タクシーと変わらないが、障がい者や高齢者・妊婦や子供たちにとっては乗りやすい事は間違いないようだ。協議会を作り検討してみてもどうか。

町長 広範囲の方々が乗りやすいタクシーに切り替えていくと言うのは、社会ニーズの中で事業者においても必要な事だ。



公共交通の改善の一つとして、UDタクシーの導入を行政もバックアップしてもいいのではないか。

赤字経営は許されない

問 道の駅の管理団体の法人化は済んだのか。

町長 5月26日に設立登記された。

問 参加した法人・個人名と出資金はいくらか。

町長 株式会社設立の登記簿謄本によると出資金は520万円と記載されている。

問 オープンに向けて不慣れ要素を排除し接遇などの研修はいつから始まるのか。スタッフ

フの募集から始まって間に合うのか。

町長 約一ヶ月の遅れで非常に急いだ日程になるが接遇等を含め新会社に対応する。

問 法人化された団体の中には、行政の継続した手厚い支援をお願いしますとの声が聞かれます。しかし、あの施設は収益性が求められる自主経営が基本。赤字経営は許されない。

町長 勿論そういう視点で対応していくと理解して頂いて結構だ。



西村 銀三 議員



町の通信簿は何点か

町長 それぞれの点数だ

問 私達の町は健康な町か、長寿の町か。

町長 今100才以上の方が21人、99才が10人である。健康は65点、長生きは100点。

問 楽しい町か。

町長 アンケートではこの町に住んで良かったという人は68%に上る。70点だ。

問 子供たちは元気か、学校は楽しいか。

町長 全国調査によると89%が楽しいとなった。

ている。85点。

問 やさしい町か。

町長 障がい者福祉に關しては40点。高齢者福祉に關しては80点。

問 犯罪・交通事故は。

町長 昨年度は刑法犯が60件、県下で下から2番目だ。交通事故は29件で死亡が2名あった。犯罪は90点、交通事故は65点。

問 文化活動は。

町長 歴史的にも文化活動の層は厚い。75点。

問 農業・漁業の元気度は。

町長 来年度から減反政策が廃止され、農業は厳しくなる。漁業は底引きは堅調だが、一本釣りや浅海の漁業は厳しい。点数はつけられない。

問 浜坂駅前や湯村温泉街に元気がないが。

町長 小売業は激しく、難しい。智頭急行が走

るようになってからはダメージが大きい。30点だ。

問 働く場は。

町長 平成22年頃は雇用状態が悪く有効求人倍率は0.8だったが今は1.4に改善している。

問 子供や大人の遊ぶ場所は充分か。

町長 遊具で遊ぶところは少ない。60点。

問 湯の活用は。

町長 原点は湯治だ、それを基本に配湯事業など進める。50点。

問 観光客で、再度来町した人の割合は。

町長 マラソンなどのリピート率は高いが、率の把握はしていない。

問 海・上山など自然環境は活かされているか。

町長 山は県と調整に入っている。海は厳しい。50点。

問 町はきれいか。

町長 松林など自然環境は合格だが、公共施設はまだまだ。60点。

問 職員はお金がないとよく言うが本当か。

町長 基金を取崩して予算編成をしている。

問 町民の意見は活かされているか。

町長 聞く耳は80%、応えているのは30%。



本町の子どもたちは、89%が学校を楽しいと答えている。常に楽しい学校でありえるような条件整備が必要だ。

憲法を守り、3原則を暮らしにいかそう

町長 9条に3項追加はあり得ない

問 憲法99条は公務員の憲法遵守規定である。一行政府の長である安倍首相が、2020年9条改定を含む新憲法を施行すると発言した。国民は72年前に長い残酷な戦争がやっと終わり、二度と戦争は繰り返さないと決意し、新憲法を受け入れた。安倍発言をどう考えるか。



谷口 功 議員



町長 一般職の公務員は憲法遵守・擁護義務が当然ながらある。9条に自衛隊の存在を3項で追加するというのは理論的にあり得ない話。憲法3原則の存在とその原則を大事にすべきとの指摘は同感である。統治機構の在り方には、やや金属疲労も現れているのではないか。

共謀罪法案は認められない

問 組織犯罪処罰法案についてどのように考えているか。

町長 犯罪というのは実行行為があつて初めて正当な司法手続きを経て刑罰が課される。「罪刑法定主義」、「疑わしきは罰せず」、「疑わしきは被告人の利益」等、刑事法学の諸原則が骨格として生きてきた。このたびの共謀罪というのは異常な

もの、転換点となるものだ。
問 いかなる組織が組織的犯罪集団なのか、何をすれば共謀罪に当たるのか、一向に明らかにならない。その判断をするのは警察であり、日常的に市民を監視していなければならぬことになるものだ。

町長 277の対象犯罪は行き過ぎでないか、捜査権の乱用につながるのではないか危惧する。

教育勅語の教材化は認められない

問 戦前の教育勅語を、学校教育の教材に活用する動きが出ています。1948年6月19日、国会で「教育勅語排除と失効の決議」がなされているが、どのように考えるか。

町長 現下の教育に影響を及ぼすとすれば、甚だしい時代錯誤だ。

国鉄民営化30年

問 国鉄分割民営化から30年が経過した。当時自民党は「国鉄があなたの鉄道になります。全国画一からローカル優先のサービ

スに徹します。明るく親切な窓口に変身します。会社間をまたがっても乗り換えもなく不便になりません。運賃も高くなりません。ブルートレインなど長距離列車もなくなりません。ローカル線もなくなりません」。などと公約していた。

JRは利益最優先、赤字ローカル線の廃線という経営戦略を歴然として打ち出している。山陰線を守るため知恵と力を結集すべきだ。

町長 複線電化を求めているが非常に困難である。県のハイブリッドの提案も困難である。



乗降客が大きく減少した山陰線「浜坂駅」、採算性も理解できるが、当初の基本理念は忘れてはならない。

委員会報告



多くの利用者がある「すこやか広場」。浜坂認定こども園の移転予定地となっている。

総務教育常任委員会

平成29年6月12日開会

1つでも教育課

報告事項

浜坂認定こども園の移転改築について

Q なぜ移転なのか。
A 現在のこども園の場所を嵩上げし建替えの方法と、移転し建替えの方法を協議した結果、既設の場所は海抜が低すぎ有事の際避難の場所もなく危険であるため移転建替えることで決定した。

Q 保護者からの意見等は反映させないのか。
A 浜坂認定こども園保護者に対してアンケートを実施し、現在の園舎で不便なところ、園舎に望む機能等や要望を出していただいた。

Q なぜ、事前に地元協議がなかったのか。
A 候補地については、審議会等の公開に関する要綱に基づき整備検討委員会で、用地買収も絡むため非公開とした。

Q 今後のスケジュールは。
A 地元の宇都野町の

方々や浜坂すこやか広場利用者、体育協会等の関係者に説明の上、理解いただき、合意が得られれば、本年度中に設計、平成30年度に着工を目指す。

協議事項

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業に関する基準を定める条例の一部改正

委員会として了承した。

生涯教育課

報告事項

図書館・先人記念館八田コミセン・夢ホール等の利用状況・中学校海外研修

税務課

報告事項

28年度町税等徴収実績について

協議事項

税条例の一部改正

過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正

国民健康保険税条例の一部改正

委員会として了承した。

企画課

報告事項

公共交通機関等の利用実績の報告・ケーブルテレビ加入状況について・公衆無線LAN利用状況について

総務課

報告事項

行財政改革実施状況について

協議事項

個人情報保護条例等(通称マイナンバー)に関する条例の一部改正

委員会として了承した。

平成29年度新温泉町一般会計補正予算は、各課に関連しているが、それぞれ該当する課において了承した。

産業建設常任委員会

平成29年6月14日開会



道の駅の現地調査

牧場公園課

報告事項

但馬牛博物館をリニューアルする

Q コンセプトと経過は。
A 現在の博物館は平成6年に建設し、23年経過する。その間、但馬牛をめぐる情勢は大きく変化している。

基本方針①展示空間を大きくする。②調査機能を整備し貴重な資源を後世につなげる。③展示商品等を更新情報発信する。④登録博物館を目指す。

農林水産課

有害鳥獣被害防止対策整備事業等について

Q 有害鳥獣被害額の算出方法は。
A 農家へのアンケートにより算出する。カラス200万円、イノシシ370万円、シカ120万円。

Q 処理施設はどうなっているか。
A 先進地（岡山）に視察を行った。今年度中に方針を決めていく。

建設課

報告事項

和泉谷・津原古墳群発掘調査について

Q 費用はどの予算か。今後の保存方法は。

A 予算は浜坂残土処分場特別会計を予定。保存は資料での保存になる。

協議事項

1、町道路線の認定について。

今回の事案は浜坂道路の開通に伴う、一般国道178号線一部の路線を町道移管する。

報告事項

道の駅の進捗

Q 工期が遅れている

のは何故か。
A 第一期造成工事で搬入土が適切な土でなく全体が大幅遅れとなっている。

Q 道の駅の愛称名をつけてはと提案してきたがこのまま「浜坂の郷」で行くのか。
A 今後可能性を含めて指定管理者者と検討していきたい。

Q 備品が増える場合に対応するのか。
A 追加備品は無いと思っている。20万円以上は修繕を含め町が見ていく。

協議事項

1、公の施設に係る指定管理者の指定の変更について

2、損害賠償の額の決定及び和解について
 2件とも異議なく了承。

平成29年度新温泉町一般会計補正予算は、各課に関連しているが、それぞれ該当する課において了承した。

環境福祉常任委員会

平成29年6月13日開会



介護老人保健施設ささゆりの現地調査

町民課

報告事項

人口統計について

Q 人口減が進み限界集落が多いが対策は。
A 単独では集落機能に無理があり、複数で集落を維持していくことも考えざるを得ない。

廃棄物施策の取組について

Q 缶類の区分変更もあるようだが、リサイクルセンターの収納能力にも問題がないか。
A 昨年度も回収したが検討する。

健康福祉課

報告事項

国民保険事業医療給付費状況について

Q 医療費が減っているのは、町民が健康だからではなく高額負担が要因ではないか。
A 国の制度の問題も一因と思うが検証はする。

上下水道課

報告事項

下水道接続率報告書について

Q 接続率が伸びていないが、何か対策はしているのか。
A 事業所等については個別訪問し、未接続理由の確認と合わせて早期接続を依頼している。

接続率（浜坂地域） 80.8%
 接続率（温泉地域） 76.6%

公立浜坂病院

報告事項

施設改修について

- ①病室断熱改修 5室
- ②病室壁張替改修 4室
- ③昇降機ELV改修

介護老人保健施設

- ①厨房クーラー修繕
 - ②照明器具取換修繕
- 病室、昇降機、照明器具等の改修により患者様の安全及び快適な環境を図る。

協議事項

事業会計補正予算については、委員会として了承した。

平成29年度新温泉町一般会計補正予算は、各課に関連しているが、それぞれ該当する課において了承した。

表彰・意見書・請願書

採決一覧

議会日誌

表彰

●兵庫県町議会議長会表彰
(15年以上在職)

宮脇 諭議員

意見書

●教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元に関する意見書について
(全会一致で可決)

可決された意見書は、国会及び政府関係機関へ提出した。

請願書

●教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請について
(採択)

次回定例会は
9月です。
傍聴して下さい。

一般質問の動画
QRコード掲載を開始

新温泉町のホームページでは、議会一般質問の動画を配信しています。スマートフォンをお使いの方は、QRコード読み取りアプリを使用して簡単に動画を見ることができます。



第83回定例会 議案採決一覧表 (H 29.6)

議員名	議案名																賛成	反対	採決
	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16				
	中井勝	谷口功	宮脇諭	植田光隆	岡坂峰雄	谷田一富	中村茂	西村敏弘	西村銀三	中井次郎	池田宜広	宮本泰男	岩本修作	高橋邦夫	小林俊之				
新温泉町個人情報保護条例及び新温泉町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	-	11	3	可決	
新温泉町福祉医療費助成条例の一部改正について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-	12	2	可決	
田井公園整備工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	13	1	可決	
新温泉町ふるさと産品地産地消推進条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-	13	1	可決	

○は賛成、×は反対、-は議長職のため採決に加わらない。(全員賛成議案は省略)

議会日誌

- (4月)
 - 11日 議会広報調査特別委員会
 - 18日 議会広報調査特別委員会
 - 21日 北但行政事務組合議会運営委員会 《豊岡市》
- (5月)
 - 8日 議会運営委員会
 - 10日 兵庫県町議会議員公務災害補償組合議会定例会・評議員会議 《神戸市》
 - 12日 第82回新温泉町議会臨時会
 - 12日 全員協議会
 - 24日 北但行政事務組合議会臨時会 《豊岡市》
 - 25日 兵庫県町議会議長会第68回定期総会 《神戸市》
 - 29日 美方郡広域事務組合議会臨時会
 - 30日 6月1日 町議会議長・副議長全国研修会及び行政視察 《東京都》
- (6月)
 - 2日 議会運営委員会
 - 2日 地方行政課題研究会 《神戸市》
 - 7月20日 第83回新温泉町議会定例会
 - 12日 総務教育常任委員会
 - 13日 環境福祉常任委員会
 - 14日 産業建設常任委員会



挿し絵 木本博明氏

人との出会いは素敵なこと

SC浜坂 MAGOSTO Jr サッカースクール

代表 下雅意 澄

活動内容は…新社会人サッカークラブ・SC 浜坂 MAGOSTO と、楽しくサッカーを練習しよう！地域の大人と子供の交流を深める。サッカーを通じて親や道具・相手を大切に思う気持ちを伝え、子供達の心身の健全な成長とサッカーの技術向上を目指し週1回程度、練習をしています。

うな環境づくりを心がけております。良い意味で沢山の失敗をしてもらい出来ないことが出来るようになるよう、どんどんチャレンジしていく雰囲気を作りながら楽しく、時には厳しく練習しています。

いつから・きっかけは…2011年よりスクール活動を開始し、今年で6年目です。サッカーの持つ魅力や、子供たち個人の持つチームとはまた違った方向から伝えたいと思えました。

メンバーは…現在、新温泉町の小学校に通う3年生～6年生が30名参加しています。

セールのポイントは…実践を意識したトレーニングを中心に、チャレンジしてもらえらるよ



今後の抱負は…子供達にサッカーをプレーする事、観る事、応援する事などで生涯サッカーに関わり続けてもらえるように、サッカーのたのしさを伝え、大好きになつてもらいたい。そして将来MAGOSTOを支えていってほしい。

皆さんにお願いしたいこと…子供達には大きな夢を持ってもらいたい。夢に向かって努力してもらいたい。保護者には子供たちの夢を陰ながらサポートしてもらいたい。

その他も…新温泉町の各種スポーツ団体の皆様と共に、スポーツで町を元気にしていきたいと思っています。

編集後記

夏だ、海だ、海水浴だ。新温泉町には浜坂県民サンビーチ、居組県民サンビーチ、諸寄海水浴場等海水浴場が沢山ある。それぞれの地区で海開き神事が挙行され、今シーズンの海水浴客の安心安全、無事故祈願、関係事業者の繁栄、地域活性化を関係者が集い祈願した。私は2ヶ所出席した。関係者10数名、それ以下か。さびしさを感じた。

幸いに海、山、温泉、我が町には恵まれた自然、宝物が沢山ある。地域経済再生は海から見直すべきと強く感じた。

議員として自己研鑽し、政務活動に邁進することを思う、今日この頃である。

(Y・M)

議会広報調査特別委員会

委員長	中村 茂
副委員長	池田宜広
委員	岡坂峰雄
	西村敏弘
	宮本泰男
	岩本修作

発行者 議長 小林俊之

発行・新温泉町議会 編集・議会広報調査特別委員会

〒669-6792 兵庫県美方郡新温泉町浜坂2673-1

TEL (0796) 8215628